

内面に処理できる親水化技術／血液もはじく超撥水技術

自社のコア技術と強み、アピールポイント

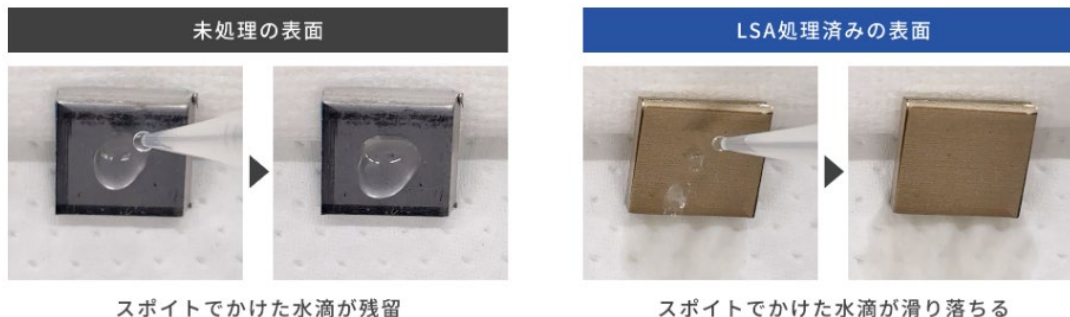
■ 内面・局所に処理できる親水化技術(FCS 処理®)

FCS 処理は、マイクロ流路チップ等の微小空間に対して、選択的な親水化を可能とする新規の表面処理技術です。マイクロ流路パッケージ後などの内面への処理が可能であり、マイクロ流路チップや医療用チューブをはじめとする多様な製品に対し、高精度な局所親水化および内面への機能化を実現します。



■ 超撥水・超撥液処理技術(LSA 処理®)

「LSA 処理」は、金属およびセラミックス基材に対し、超撥水・超撥液機能を付与する独自の表面処理プロセスです。本技術は水系液体のみならず血液等の生体流体に対しても機能を発揮するため、電気メス等の外科用デバイスにおいて課題となる生体組織の固着や熱凝固(炭化・焦げ付き)の防止に有効です。本処理は受託加工を採用しており、表面処理、最終の精密洗浄に至るシームレスな一貫対応により、高品質なデバイス製造を支援します。



自社技術の適用例

※現在、各技術の展開に向けて実装評価を実施中

○親水処理(FCS 処理®)

マイクロ流路チップ・分析用チップ・医療用のチューブやカテーテル(親水化による通液性の向上)
光学ミラー・レンズ(親水化による防曇性)

○超撥水・超撥液処理(LSA 処理®)

電気メスなどの医療用エネルギーデバイス(超撥液性による組織の焦げ付き低減)

株式会社ネオス